

# 令和4年度指定管理業務に関する事業報告書（特養）

施設名 京都市修徳特別養護老人ホーム

## 1 施設の管理運営

管理運営内容 【開所日及び開所時間等】 365日 24時間 【利用定員】 特別養護老人ホーム（定員80名） ショートステイ（定員20名）
（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容

## 2 事業実施内容

指定管理調書に則った事業を運営しています。ご利用者の生活については、権利擁護の観点から、①自分の存在が受け入れられる②周囲の人から尊敬される、③人として生きていく上でのこだわりを大事にされる、以上の3点を保証するサービス提供を行っています。 特養・ショートステイという社会資源を十分にご活用いただくことを目指し、空床型ショートステイも積極的に利用していただくよう取り組んでいます。また、緊急措置入所においても可能な限り入所対応をさせていただいております。約半年に渡り緊急処置入所1名受け入れて支援を行っています。 職員研修は、法人で体系化された階層別研修と、施設内でのニーズに沿った研修、職員個々のニーズに応える外部研修に積極的に参加させています。研修を通じてスキルアップと、職員のモチベーションを高め、ご利用者一人ひとりのご支援に反映できるように努めています。 地域福祉の推進として、職員の消防団活動、就労以降支援事業所の実習受け入れ、障害者雇用に取り組んでいます。
（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容
（参考）自主事業内容

## 3 サービス提供状況

管理者1名、嘱託医師2名、ケアワーカー40名（兼職6名）、看護師5名、機能訓練指導員1名、管理栄養士1名、生活相談員2名（兼職2名）、介護支援専門員9名（兼職）、事務員3名 事業支援員1名
（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容

## 4 市内中小企業への発注に対する考え方

市内中小企業に事業を委託する場合は、以下の考え方に従って業者選定をしています。 委託への考え方 （1）業務内容が専門的な知識を必要とし、かつ施設内の職員では対応が困難な業務の場合。 （2）法人が専門的に行う業務ではないため、専門に行う業者のほうがより効率的に、かつ質の高いものを提供できると判断できる場合。 （3）業務内容は簡易であるが、行う人材を集めることが容易でない場合、その業務を行える人材を集めることに特化した業者がある場合。 また、備品購入等の発注については、市内の業者を優先して活用しています。
--

## 5 施設の利用状況（施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

(1) 延べ利用人数（実績値）

26635 人

(2) 稼働率（実績値）

91.2 %

### (3) 収支実績

ア 令和4年度収入状況（単位：円）

介護保険収入	278,146,361
利用料収入	66,299,677
委託料収入	2,735,741
補助金収入	5,999,612
寄付金収入	215,000
雑収入	720,763
その他	12,883,596
収入計	367,000,750

イ 令和4年度支出状況（単位：円）

人件費	250,649,700
事業費	70,866,802
委託費	33,141,664
小額修繕費	2,820,197
その他	41,314,730
支出計	398,793,093

## 6 施設の利用者満足度の把握

### (1) 利用者満足度の把握状況

#### 【特養】

調査方法①：アンケート方式、面談形式

内容：主に接遇マナー、食事、入浴、プライバシー保護

実施期間：随時（面談形式）、3月（アンケート方式）

回数：通年で相談あれば面談形式で実施、アンケート方式を年1回

調査方法②：主にケアプラン立案時に、ご利用者、ご家族からの文書を使った聞き取り。

#### 【ショート】

調査方法：アンケート形式

内容：主に接遇マナー、食事、入浴、排せつ、家での困りごと

実施回数：退所時に毎回書面で交付し、次回ご利用時又は郵送にて回収。

### (2) 利用者満足度把握の結果

#### 【特養】

①コロナ感染症の影響もあり、例年行っていた家族懇談会は行えずご入居者様に対しては通年での随時面談とした。ご意見やご要望があった際に、都度その場で対応してユニット会議での情報の共有を図っている。②アンケート方式による満足度調査③施設内投書（意見）箱の設置を主にしております。①については、ご家族様への報告や協力が必要な場合にはご家族様への連絡を行っております。②については、結果集計後全てのご質問に対して一問一答形式で回答しております。回答についても特定職員の回答に偏らない様に多職種で検討を行っております。公表については施設内掲示するとともにご家族へ配布しております。③については②同様頂いたご要望を多職種で検討、改善を行っております。

### (3) 意見等への主な対応状況

ニーズの充足を図るため施設で出来ること出来ないことを様々な機会を通じて報告しています。その上でご家族への協力依頼や外部のサービス等を調整することで、ご利用者のニーズに対応できるよう取り組んでいます。加えてご利用者ご家族に対して、毎年度の事業計画の立案内容と事業報告、アンケート結果に対するフィードバックを行っております。

## 7 その他特記事項

(1)

地域で暮らす子ども、高齢者の「居場所づくり」として「修徳ふれあい食堂」を企画。子どもから高齢者まで、誰もが気軽に集える場として、“カレーの日”をテーマに年間を通じて開催予定であったが、令和3年度はコロナ禍のため中止となった。また、例年、地域の夏祭りや運動会に参画しているが、令和4年度は感染拡大防止のため中止となった。

(2)

--

## 8 評価（指定管理者自己評価）

コロナ感染症の影響もあり、稼働率の低下、人件費やその他支出の増加によりマイナス収支となっています。

令和4年度においては、第一にコロナ感染症の拡大防止に細心の注意を払いながらも、従前のサービスの質を維持向上できるよう、地域連携を図れるよう施設管理を行います。

重点項目として 個別ケアの推進、重度化・看取り介護への体制強化、不適切ケアの根絶に取組みながら、業務の標準化、備品管理の徹底、支出項目の削減を図り収支バランスの改善に努めます。障害を理由とする差別の解消に向けては、引き続き総合支援学校の就労体験やチャレンジ就労、就労支援事業所からの実習を受け入れることで職員の理解を深めていきます。

# 令和4年度指定管理業務に関する事業報告書（短期）

施設名 修徳特別養護老人ホーム（短期）

## 1 施設の管理運営

管理運営内容 【開所日及び開所時間等】 365日 24時間 【利用定員】 ショートステイ（定員20名）
（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容

## 2 事業実施内容

指定管理調書に則った事業を運営しています。ご利用者の生活については、権利擁護の観点から、①自分の存在が受け入れられる②周囲の人から尊敬される、③人として生きていく上でのこだわりを大事にされる、以上の3点を保証するサービス提供を行っています。 特養・ショートステイという社会資源を十分にご活用いただくことを目指し、空床型ショートステイも積極的に利用していただくよう取り組んでいます。 職員研修は、法人で体系化された階層別研修と、施設内でのニーズに沿った研修、職員個々のニーズに応える外部研修に積極的に参加させています。研修を通じてスキルアップと、職員のモチベーションを高め、ご利用者一人ひとりのご支援に反映できるように努めています。 地域福祉の推進として、職員の消防団活動、就労以降支援事業所の実習受け入れ、障害者雇用に取り組んでいます。
（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容
（参考）自主事業内容

## 3 サービス提供状況

管理者1名、ケアワーカー13名、看護師6名（兼職）、機能訓練指導員1名、管理栄養士1名、生活相談員2名（兼職2名）、事務員3名、
（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容

## 4 市内中小企業への発注に対する考え方

市内中小企業に事業を委託する場合は、以下の考え方に従って業者選定をしています。 委託への考え方 （1）業務内容が専門的な知識を必要とし、かつ施設内の職員では対応が困難な業務の場合。 （2）法人が専門的に行う業務ではないため、専門に行う業者のほうがより効率的に、かつ質の高いものを提供できると判断できる場合。 （3）業務内容は簡易であるが、行う人材を集めることが容易でない場合、その業務を行える人材を集めることに特化した業者がある場合。 また、備品購入等の発注については、市内の業者を優先して活用しています。
--

## 5 施設の利用状況（施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

(1) 延べ利用人数（実績値）

人

(2) 稼働率（実績値）

件

### (3) 収支実績

ア 令和4年度収入状況(単位:円)

介護保険収入	77,257,380
利用料収入	17,170,818
委託料収入	
補助金収入	1,446,044
寄付金収入	
雑収入	211,940
その他	778,744
収入計	96,864,926

イ 令和4年度支出状況(単位:円)

人件費	62,558,626
事業費	17,025,788
委託費	9,807,409
小額修繕費	407,723
その他	8,045,576
支出計	97,845,122

## 6 施設の利用者満足度の把握

### (1) 利用者満足度の把握状況

利用毎にアンケート用紙を配布したアンケート調査を月単位でまとめて評価している。評価項目は職員対応(5項目)ケアサービス(3項目)送迎委託、その他、相談・改善項目の聞き取り調査を行っている。

### (2) 利用者満足度把握の結果

年間配布数 1350 回収 400 回収率約30%

職員対応 良い:普通 9:1 2件のみ人によって違うとの項目あり  
ケアサービス 良い:普通:分からない 8:1:1 食事において1件「悪い」  
介護タクシー 良い:普通 9:1  
相談・改善依頼 9件

### (3) 意見等への主な対応状況

ケアサービスですぐに改善や返答ができる項目はすぐにご利用者へフィードバックしている。設備(トイレにウォッシュレット設置希望)等に関しては、構造や費用の問題もありすぐに改善していくのは難しい状況でもある。

## 7 その他特記事項

### (1)

--

### (2)

--

## 8 評価（指定管理者自己評価）

新型コロナウイルス発生が起これば 入所受入を停止したため 利用人数は減少しました。しかしその期間以外はコロナ禍においてショートステイのサービス提供が不足している状況もあり、新規の方を積極的に受け入れ、地域のニーズにこたえることができました。

令和4年度においても、前年度と同様にコロナ感染症の蔓延防止に細心の注意を払いながら事業運営を図ります。特養と同様に重点項目として、個別ケアの推進、重度化・看取り介護への体制強化、不適切ケアの根絶に取組みながら、業務の標準化、備品管理の徹底、支出項目の削減を図り収支バランスの改善に努めます。

障害を理由とする差別の解消に向けては、総合支援学校の就労体験やチャレンジ就労、就労支援事業所からの実習（就労）をできる範囲で施設（法人）全体で受け入れることで職員の理解を深めることができました。